

【平成 29 年 4 月 25 日放送分「元気・長生き・シニアライフ！」ダイジェスト】

YBC ラジオ「ゲツキンラジオぱんぱかぱ〜ん」内「元気・長生き・シニアライフ！」コーナーに当広域連合職員が出演し、後期高齢者医療制度をはじめ、以下の内容でお話ししました。

- ・当広域連合では、後期高齢者に対する保険証の発行等、被保険者のみなさんの健康と医療を支える仕事をしていること
- ・山形県は人口の約 18%が後期高齢者であり、後期高齢者だけで年間約 1,500 億円の医療費（自己負担分を除いた額）がかかっていること
- ・医療費 1,500 億円の財源…後期高齢者のみなさんが納めている保険料が約 1 割、国や自治体の税金が約 5 割、75 歳未満のみなさんの健康保険料の一部（後期高齢者支援金）が約 4 割であること
- ・医療費を抑えることができれば、税や保険料の負担も軽くなる可能性があること
- ・医療費を抑えるためには、積極的に健診を受けていただき、早い段階で病気を発見して治療するのが一番効果的であること
- ・主治医とよく相談のうえ、ジェネリック医薬品を利用することも医療費を抑える一つの方法であること
- ・広域連合から、ジェネリック医薬品に切り替えることで医療費が安くなる可能性がある方に対して、夏ごろにハガキでご案内をお送りしていること
- ・家族みんなで健診受診への声かけを行っていただきたいこと